

Cisco 220シリーズSmart Plusスイッチについて



目次

[概要](#)

[製品機能](#)

[製品ビュー](#)

[パッケージの内容](#)

[最小要件](#)

[デフォルト設定](#)

[技術詳細](#)

概要

Cisco Small Business 220シリーズは、強力な製品パフォーマンスと信頼性を兼ね備えています。このシリーズは、マネージドスイッチからより高いレベルのセキュリティ、管理、および拡張性を提供すると同時に、スマートスイッチを手頃な価格で提供し、両方のエクスペリエンスを最大限に活用できます。

製品機能

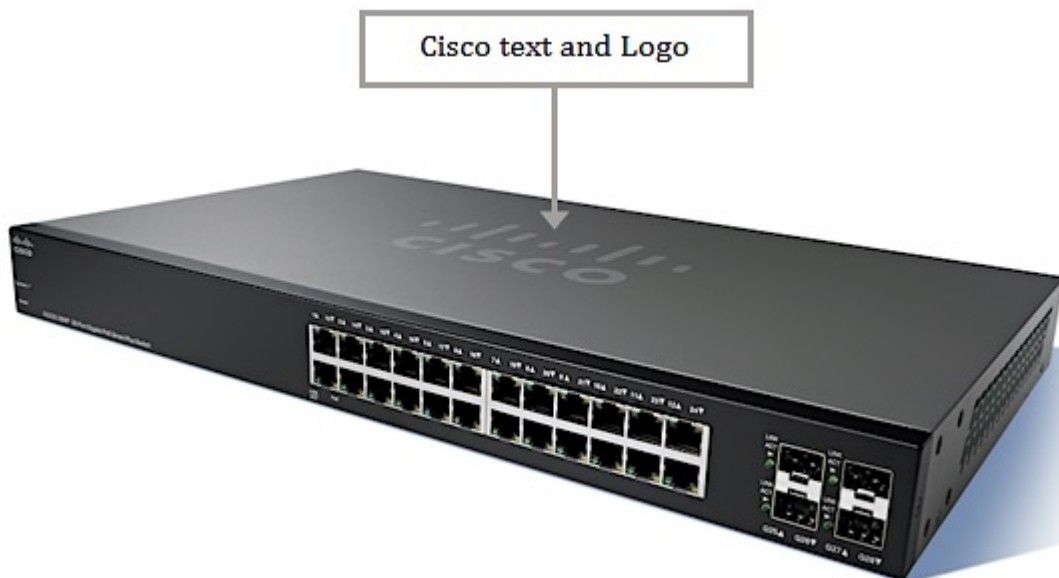
- アクセスコントロールリスト(ACL)とQuality of Service(QoS)を使用した、より高度なセキュリティとインテリジェンス
- 直感的なWebベースのインターフェイスや、Cisco Command Line Interface(CLI)、Simple Network Management Protocol(SNMP)、Cisco Prime™ LAN Management System(LMS)統合などのCisco FindITユーティリティ以外にも、複数のオプションを使用したシンプルで柔軟な管理
- Power over Ethernet Plusにより、データと電力を1本のネットワークケーブルで伝送できます
- ファイル転送を高速化し、帯域幅の大きいトラフィックを柔軟に管理および優先順位付けることで、高いパフォーマンスと信頼性を実現
- Energy Efficient Ethernet(IEEE 802.3az)とEnergy Detectのサポートにより、最適なエネルギー効率を実現

- 拡張されたACL、ポートセキュリティ、ゲストVLAN、BPDUガード、DOSなど、ネットワークセキュリティの強化
- CDP、LLDP、およびFindITネットワーク管理を使用した簡単な設定と管理
- CLI、デュアルイメージ、デュアル構成、およびIPv6サポートによる高度なネットワーク管理機能
- 追加のギガビットアップリンクポート
- IPテレフォニーサポート
- 安心感と投資保護
- シスコの制限付きライフタイムハードウェア保証
- 追加のサービスサポート

製品ビュー

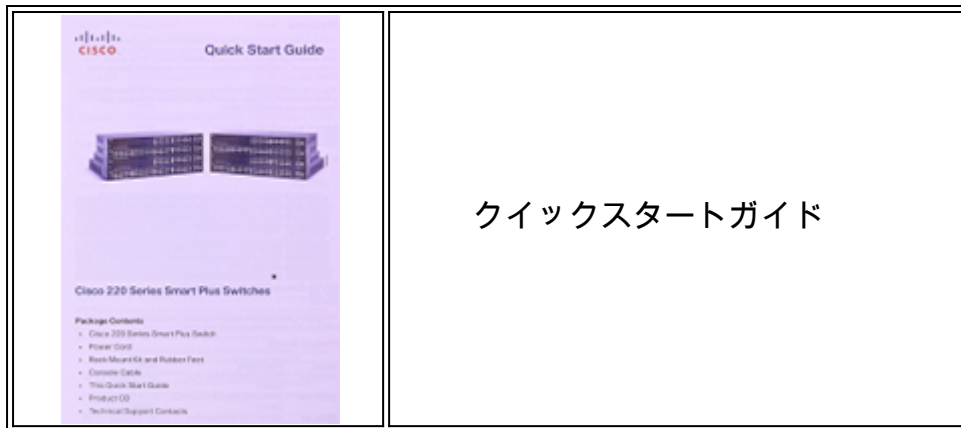
上面図

デバイスの上部にシスコのテキストとロゴが表示されます。



正面図

デバイスの前面パネルでは、すべてのポートをLEDインジケータで確認できます。ポート数とLEDインジケータの可用性は、スイッチの正確なモデルによって異なります。システムLEDとリセットボタンは、前面パネルにも表示されます。



最小要件

- PoEをサポートするスイッチまたはルータ、PoEインジェクタ、またはAC電源アダプタ
- Mozilla Firefox 20以降などのWebベースの設定用のJava対応Webブラウザ。Google Chrome 23以降Safari 5.1以降

デフォルト設定

ユーザ名	cisco
Password	cisco
LAN IPアドレス	サーバによって割り当てられるDHCPアドレス
デフォルトLAN IP	192.168.1.254

技術詳細

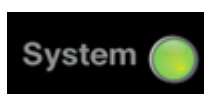
リセットボタン

リセットボタンは、ピンまたはペーパークリップを使用してスイッチをリブートまたはリセットするために使用します。



システムLED

このLEDは、デバイスの状態を示します。



緑

- 点灯：スイッチの電源がオンのときに点灯し、点灯したままになります。
- 点滅：起動、セルフテストの実行、および/またはIPアドレスの取得。

オレンジ

- 点滅：ハードウェア障害、ファームウェア障害、および/またはコンフィギュレーションファイルのエラーを検出します。

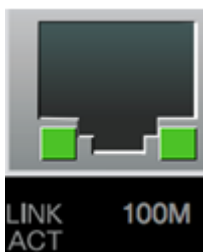
RJ45ポート

RJ45ポートまたはイーサネットポートは、コンピュータ、プリンタ、VoIP電話、アクセスポイント、およびその他のデバイスなどのネットワークデバイスを接続するポートです。SF220シリーズモデルでは、これらのポートは10 ~ 100 Mbpsの速度を提供します。SG220シリーズモデルでは、これらのポートは10 ~ 1000 Mbpsの速度を提供します。

注：次に説明するRJ45ポートのLEDの可用性は、スイッチの正確なモデルによって異なります。



- LINK/ACT LED: (緑) ポートの左側にあります。対応するポートと他のデバイス間のリンクが検出されると、ライトは点灯します。ポートがトラフィックを通過すると、ライトが点滅します。
- PoE LED (存在する場合) : (オレンジ) ポートの右側にあります。対応するポートに接続されたデバイスに電力が供給されると、ライトは点灯します。



- 100M LED (存在する場合) : (緑) ポートの右側にあります。別のデバイスがポートに接続され、電源がオンになり、デバイス間に100 Mbpsのリンクが確立されると、ライトは点灯します。接続速度が100 Mbps未満の場合、またはポートに何も接続されていない場合、ライトは消灯します。



- ギガビットLED (存在する場合) : (緑) ポートの右側に配置されます。別のデバイスがポートに接続され、電源がオンになり、デバイス間に1000 Mbpsリンクが確立されると、ライトは点灯します。接続速度が1000 Mbps未満の場合、またはポートに何も接続されていない場合、ライトは消灯します。

SFPポート



- Small Form-Pluggable(SFP)ポートは、スイッチが他のスイッチにリンクできるように、モジュールの接続ポイントです。これらのポートは、一般にミニギガビットインターフェイスコンバータ(miniGBIC)ポートとも呼ばれます。
- SFPポートは、CiscoモジュールMFEBX1、MFEFX1、MFELX1、MGBLH1、MGBLX1、MGBSX1、MGE BX1、およびMGBT1と互換性があります。
- SFPポートは、コンボポートと呼ばれる他の1つのRJ-45ポートと共有されます。SFPポートがアクティブな場合、隣接するRJ-45ポートは無効になります。
- 対応するRJ-45ポートのLEDは、SFPポートトラフィックに応答するために緑色に点滅します。

注：Cisco 220シリーズSmart Plusスイッチの製品とハードウェアの仕様の詳細については、[ここをクリックしてください](#)。

関連コンテンツ

[200、220、および300シリーズスイッチのホストおよびセッション認証の設定](#)

[Cisco Sx220シリーズスマートスイッチでの802.1Xポート認証の設定](#)

[Cisco 220シリーズスマートスイッチでの時間ベースのPoEの設定](#)

[220シリーズスマートスイッチでの時間ベースのポート管理の設定](#)

[Cisco 220シリーズスマートスイッチでのループバック検出の有効化](#)